



「全国団地景観サミット2010」
〈UR賃貸住宅 団地景観フォト&スケッチコンテスト〉
開催結果について

～団地を舞台とした人のふれあい、彩りのある風景～
フォト大賞は
団地のお祭りのワンシーンを
情感あふれる風物詩として切り取った「ふるさと」、
スケッチ大賞は
世代を超えてつながる作者の日常を
はつらつとした色彩で描いた「初夏の昼下がり」に決定！！

UR都市機構は、「全国団地景観サミット2010」にて〈UR賃貸住宅 団地景観フォト & スケッチコンテスト〉を開催し、全国から計686作品の応募をいただきました。この中から、厳選なる審査のうえ60点の入選作品を選出いたしましたので、お知らせします。

記

1 入選作品について（計60作品）

入選作品の内訳は以下のとおりです。4ページ以降に大賞及び各賞をご紹介します。

◇フォトコンテスト

フォト大賞 1点

最優秀賞 2点（団地×コミュニティ部門 1点、団地×ランドスケープ部門 1点）

優秀賞 5点（団地×コミュニティ部門 2点、団地×ランドスケープ部門 3点）

◇スケッチコンテスト

スケッチ大賞 1点

優秀賞 2点

◇特別賞

審査員賞 4点

キッズ賞 4点

UR賞 9点

メッセージ賞 10点

カレンダー賞 13点

入選 9点

入賞作品は、URホームページ（<http://www.ur-net.go.jp/urbandesign/>）においてもご紹介させていただきます（11月11日掲載予定）。

2 審査方法について

本コンテストの審査では、規程審査を通過した作品について、写真・スケッチだけでなく、作品に添えていただいたタイトル及びメッセージについても評価対象とし、総合的に評価させていただきました。

有識者審査委員は以下の方々です。(敬称略)

藤本 壮介	(建築家)
大西 みつぐ	(写真家)
なかだ えり	(イラストレーター)
池邊 このみ	(ランドスケーププランナー)

3 主催者からのお礼

まちや住まいづくりにおける様々な取組みの中で、魅力的な環境や、安全安心で快適な暮らしにとって「景観」はますます重要なキーワードになっています。全国の美しい「団地景観」が一堂に会することを「サミット」になぞらえ、「全国団地景観サミット」として〈UR賃貸住宅 団地景観フォト&スケッチコンテスト〉を開催させていただきました。2008年の第1回から継続で開催し、今年は第3回目を迎えました。

多くの皆様からの作品応募による「全国団地景観サミット」へのご参加に、心より御礼申し上げます。

応募いただいた作品はどれも秀逸な作品が多く、審査は大変難航いたしました。皆様からの応募作品については、機構職員にも掲示する機会を持たせていただき、メッセージを読み取りながら、UR都市機構としてこれまで取り組んできた団地の景観について、あらためて考えさせていただく貴重な機会となりました。

皆様の団地への想いを寄せていただいたことで、新たな観点で団地の価値を認識することができました。応募作品を通じて皆様から寄せられた団地に対する視点や想いは、今後の取り組みにおいて参考とさせていただきます。

4 「全国団地景観サミット2010」の概要について

○目的

「全国団地景観サミット」は、団地にある美しい景観や緑環境が、地域の財産として価値のあるものであるという認識を、団地にお住まいの方のみならず、地域にお住まいの方々とも共有することを目的としています。また、コンテストを開催することで、団地には人がふれあって暮らすなかで育まれたコミュニティがあること、UR都市機構が美しい景観作りや環境配慮のための活動を実践していることなどを、一般の皆様にも広くお知らせし、UR都市機構の取り組みについてご理解いただく機会にさせていただければと考えております。

○経過スケジュール

平成 22 年 4 月 9 日	記者発表と共にホームページへの掲載等の PR の開始
平成 22 年 6 月 16 日～8 月 16 日	作品応募受付期間
平成 22 年 8 月 24 日～10 月 8 日	応募作品の入賞選定審査の実施 (一次審査、有識者審査)
平成 22 年 11 月 11 日	コンテスト審査結果の記者発表の実施 入賞作品のホームページへの掲載 (予定)

※なお、入賞者へは、賞金（商品券）を 11 月 12 日以降に、受賞作品が掲載された冊子を平成 23 年 1 月下旬に送付させていただく予定です。

来年も「全国団地景観サミット 2011」を開催します！

四季折々の写真・スケッチ(予定)作品のご応募をお願いいたします。

UR 都市機構 都市デザインポータルサイト <http://www.ur-net.go.jp/urbandesign/>

お問い合わせは下記へお願いします。

本社 技術・コスト管理室 都市デザインチーム

(電話) 045-650-0815

本社 カスタマーコミュニケーション室 報道担当

(電話) 045-650-0887

フォト大賞 「ふるさと」



佐藤 勝紀 様

〈平城第二〉奈良県

応募者メッセージ

盆踊りの輪が広がる大きな惑星群から少し離れた暗闇にぽっかりと浮かんだ小宇宙の明かり。詩的な風情を感じさせる濃密な空間は毎年ここに現れる。いつもの顔ぶれがいるいつもの場所なのに、いつもとちがうように感じる。お祭りの本質が根付いているこの団地はふるさとの貫禄十分である。

スケッチ大賞 「初夏の昼下り」



小沢 節子 様

〈吉川〉埼玉県

応募者メッセージ

母が逝ってから私の寂しさを二三分の所に娘家族が住んでいることがどれだけ癒してくれてるでせう。毎週水曜日はお昼を一緒にとってます。おしゃべりをしながら私の手料理を食べさせる楽しさ又娘が作ったものを食べる幸せ。ベランダで娘が出かけるところにぶつかる偶然にもまもありました。行ってらっしゃい。理想的な生活環境。

最優秀賞（団地×コミュニティ部門）



「団地の子供たち」

〈辻堂〉神奈川県

浅井 誠章 様

応募者メッセージ

夏休み、団地で遊んでいた子供たちをお願いして撮らせてもらった一枚。同じ団地の子たちという彼らは笑顔いっぱい！とても楽しく夏休みを過ごしているようでした。きっとこの夏もたくさんのいい思い出を団地の仲間たちとつくったことでしょう。この絆をずっと大事にしてほしいです。

最優秀賞（団地×ランドスケープ部門）



「春の嵐の後に」

〈新山下ベイシティ〉神奈川県

黒坂 拓 様

応募者メッセージ

この日、テレビのニュースでは春の嵐の影響で交通機関がマヒしたニュースを盛んに報じていました。同じ頃、新山下周辺では雲の合間から太陽の光が射しこみ、嵐が収束に向かっていることを静かに伝えていました。幸い、山手見晴らし公園の桜はほとんど散ることが無く、その後も私たち住民の目を楽しませてくれました。

優秀賞 (団地×コミュニティ部門)

「楽しいひととき」
〈千草台〉千葉県
渡辺 志げ子 様



応募者メッセージ
保育所の子も達が、“まるまる公園使わせて下さい”と、自治会事務所に必ずあいさつにきます。この日は、年長さんがお弁当も食べて、楽しい一時を過ごしていましたところを、私が写させていただきました。

「ありがとう。」
〈ひばりが丘〉東京都
山口 美由貴 様



応募者メッセージ
子供の頃過ごした団地、家の目の前にあった赤い鉄棒。小さかったわたしにとってここはご近所さんとの大切な集いの場。もうすぐあなたははなくなってしまうけれど、わたしは忘れない。この思い出も、あなたのことも・・・

優秀賞 (団地×ランドスケープ部門)

「忘れてはいけない事」
〈HAT 神戸・灘の浜〉兵庫県
北 貴幸 様



応募者メッセージ
震災によってつくられた団地。
忘れてはいけない思いを乗せて・・・

「ハンティング・ハットの家」
〈大麻中町〉北海道
山岡 靖 様



応募者メッセージ
雪の朝、道路に出てみると一面の白い世界に赤いハンティングをかぶった家が並んでいた。おとぎ話に出てくるお菓子の家のように可愛いらしいその姿は世の中の色々な出来事を包んでしまうような幻想的な感じがした。美しい街なみ景観は、私の感覚を引き起こし、豊かな一日の始まりとなった。

「タヤけぐも」
〈コンフォールさがみ南〉神奈川県
近藤 司 様



応募者メッセージ
へやの中から外をみていたらタヤけぐもがきれいにそまっていたベランダに出てカメラのシャッターを「パチリ」。きれいにとれたのでおうぼしてみました。

優秀賞 (スケッチ部門)

「聖夜に・・・」
〈仙台鶴ヶ谷五丁目〉宮城県
苅部 優子 様



応募者メッセージ
子供の笑い声、風呂からの匂い、窓から漏れる明かり・・・団地にはそんな人の温かみがギュッと凝縮されているように私は思います。12月24日、イブの夜。街もお店もどこもかしこもキラキラして、幸せがあちこちに溢れているようなそんな特別な日。彼もクリスマスイブの夜に光る幸福な笑顔の1つになれますように・・・

「永い年月おつかれ様でした(桜より)」
〈辻堂〉神奈川県
朝岡 満子 様



応募者メッセージ
はからずも事業区域に選ばれてしまったこの棟。私は幸いに継続区域ですので助かりましたが、この夏メッシュをかぶっての生活になります。台風、大雨にも負けず、しっかり永い年月立ち続けてくれて本当にありがとうとお礼を言いたい気持ちです。後は何ができるのか楽しみに、私も心臓病をかかえて少しでも永生きしたいです。

審査員賞 (団地×自然)

「昔よき時代」

〈金沢シーサイドタウン並木二丁目〉神奈川県
鈴木 弘久 様



応募者メッセージ

珍しく木登りする子がいる。自然とふれあう団地の中で、ふれあう子供たち、昔私たちもよく目の前の大きな木があれば上って、世間を見た物だ。

「並木道」

〈総持寺〉大阪府 柳生 信治 様



応募者メッセージ

秋には木の葉が色づき、冬には落葉した木々の間からやわらかい陽射しがそそぎ、そして夏、鮮やかな青葉で涼しげな木陰を与えてくれる癒しのある並木道。こんな風景も団地の魅力なのかも知れない。

「大きなみどりのパラソル」

〈アルビス緑丘〉大阪府 手島 広行 様



応募者メッセージ

団地中央の広場や棟間に保存されたみどり達は、伸びやかに大きく枝を張り、団地北側の高台に広がる自然豊かな五月山へと連なる大きな景観を造り出すとともに、真夏の暑い日差しを和らげる自然のパラソルとなり、その足元には人が集い楽しい笑い声が棟間に木霊する。

「夕暮れの団地列車」

〈百草〉東京都 青木 裕幸 様



応募者メッセージ

それはまるで大きな列車のような団地でした。斜面という地形にあわせて建てられているからでしょうが、ゆるやかにカーブした駅のホームで出発を待っている列車のように見えました。そんな5階建て、5棟編成の列車のような団地は、今日も多くの人々の人生を乗せて素敵なお生活へと動き出しそうです。

キッズ賞

キッズ大賞

「セミ団地」

〈下大利〉福岡県
道田 茜 様



応募者メッセージ

どこにでも負けないぐらいのセミの数。ふつうは、5〜6匹。でもこの団地は10〜20。はしからはしまでセミづくし。自まんのセミの木です。

「あついなつのこうえん」

〈逆瀬川〉兵庫県
太田 たくみ 様



応募者メッセージ

だんちの中にある、こうえんにいきました。だれもいってませんでした。あついなつなんて、きらいです。

「レンタマ公園」

〈エステート江戸川台〉千葉県
原尻 理沙 様



応募者メッセージ

この公園は、2008年10月23日にできました。私の誕生日と同じ日にできたので私は大のお気に入りです。この公園ができる前までは、すべり台とすな場しかありませんでした。その後、すべり台はなくなっただけ、ブランコとたまごのようなものができました。レンコンみたいな穴があるので「レンタマ」とよんでいます。

「団地にそよぐ秋の風」

〈成城通りパークウエスト〉東京都
宮腰 弥音 様



応募者メッセージ

秋になると団地の木が、黄色にそよみ、いちようの木がとてもきれいです。団地では、子供たちが元気にあそんでいて、団地であそぶのはやっぱり楽しいです。

UR賞

「めぐる日々」

〈名谷公園前〉兵庫県

佐々木 朋子 様



応募者メッセージ

幼い頃、姉妹でかけまわった公園。結婚した姉は、慣れ親しんだ団地に新居を構え、今も大好きな公園を家族で駆けまわっている。

「ガンバレ！神戸新長田」

〈新長田駅前〉兵庫県

松尾 春一 様



応募者メッセージ

新長田地区は、震災の被害も大きく15年経った今でも、施設・建物等の復旧は終わっていないが、人出や売り上げ等は、震災以前の水準まで戻っていないとのこと。鉄人がエールを送っている姿に見立てました。

「窓を開けると」

〈国立富士見台〉東京都

飯島 寿美 様



応募者メッセージ

第一団地中央ブロックの造園再整備工事によって住民の散歩や子供の遊びまわる姿が目立ち一段と美しく明るく楽しい団地になりました。

「団地の春」

〈洛西福西公園〉京都府

河野 寛 様



応募者メッセージ

私の友達がこの洛西ニュータウンに住んでいますが、毎年行なわれる「ニュータウン桜まつり」を大変楽しみにしています。と言うのも、この桜まつりをきっかけに、団地の皆さんと大変親しくなったと言っていました。これでは、今話題の高齢者の不明者は、発生しないと思います。

「秋色のニュータウン」

〈多摩ニュータウン永山〉東京都

山岡 大志 様



応募者メッセージ

高い所に登って団地を見下してみると、秋色の世界が広がっていた。緑の大地の中に置かれた建物との対比が美しく思わずシャッターを切りました。僕にとって団地は一つの風景です。

「夏の思い出」

〈新金岡第一〉大阪府

榎 知子 様



応募者メッセージ

梅雨明けとともに、クマゼミがいつせいに鳴きはじまりました。さっそく、幼い兄妹が、アミを持ってやってきました。

私も、真夏の太陽の下、真黒になって、蝉やとんぼを追いかけて、野山を駆けまわっていた頃を思い出しました。

「パパ、ママ、見て！！」

〈谷津パークタウン〉千葉県

山地 妙恵 様



応募者メッセージ

娘が生まれた年にできた公園です。小さな公園ですが、娘はこの公園が大好き。想像力を巡らして、毎日のように違う遊び方を考え出します。2歳になって、こんなこともできるようになりました。パパ、ママ、見て！！と叫んで、とても自慢げです。

「花のにぎわい」

〈谷津パークタウン〉千葉県

南雲 萌生 様



応募者メッセージ

毎年春になるとにぎわう谷津の町。団地の中にも、ほのかにバラの香りが漂います。もう、何十回と目にした光景ですが、バラ園もパークタウンも年々美しさを増しているように感じます。

「緑燃える陽春の団地内

遊歩道」

〈小平〉東京都 大久保 三男 様



応募者メッセージ

桜花散り、春たけなわの小平団地遊歩道、西日を浴びて榊の青葉、若葉と光陰が織りなす緑のトンネル、散策する住民の心も和み、行き交う人々の話は弾む。老木の苔むした樹肌や節くれ立った根元は星霜の年輪を刻み、木漏れ日は棟壁に妙なる樹影を描く。のどかな陽春休日の団地内、三街区中央遊歩道、中程から南方を描く。

メッセージ賞

「ここで、大きく育つ」

〈光が丘パークタウン
ゆりの木通り北〉東京都
阿部 恵司 様



応募者メッセージ

一戸建てに育ってきた私が結婚を機に団地生活。男の子が生まれた時、実家と違って大きな鯉のぼりをあげてあげることができないことがとても残念な気がしました。でも子どもはそんなことを気にすることなく元気に育っています。日々過ごす環境の温かさを感じながら、鯉のぼりを団地の公園であげました。大きく大きく育って！

「明日にむかって」

〈パークタウン若宮〉埼玉県
齋藤 純子 様



応募者メッセージ

いつも通い慣れた道。歩き始めた息子が、一心不乱に坂道を駆け上がっているのを見て、「この子の未来には、何が待っているのだろう・・・」と思いました。子供達には、明るい未来が待っているでしょう。

「自然の招き屋根の下で」

〈常盤平〉千葉県
亀田 無限 様



応募者メッセージ

私の住まいの階段前には、立派に成長した紅葉があります。その枝は歩道を覆う屋根のように広がっています。まるで人を迎え入れてくれるような存在感があり、愛着を感じています。葉の散る頃には赤い絨毯を敷き詰めたような歩道となり、少しウキウキします。おかげで、子供達は緑に包まれ、自然に親しむ生活を送っています。

「お〜と UR住宅へホームラン予告だ。」

〈晴海アイランドトリトスクエア
アーバンラザ・アーバンタワー〉
東京都 高木 政史 様



応募者メッセージ

町内野球の時、UR住宅方向に、ホームラン予告した姿を絵にしてみました。

「夏の日」

〈西諫早〉長崎県
岩永 ケイ子 様



応募者メッセージ

団地の眼下に広がる公園。ソフトボールにサッカー、子ども達の元気な声が途絶えることはありません。その成長を何十年の間見守り続けてきた母なる団地。これからも夢いっぱいの子ども達を見守ってほしい。そして緑豊かな恵まれた環境に感謝です。

「家族写真」

〈ハートアイランド新田一番街〉東京都
池谷 真美 様



応募者メッセージ

夫と息子と私、3人でピクニックをし、帰り道に夫が撮影した1枚です。息子と私の後ろから暖かい目で見守ってくれている夫の姿が見えるようです。写真に夫は写っていませんが、夫の姿を感じることができる「家族写真」です。

「猫団地」

〈百草〉東京都
瀬賀 未久 様



応募者メッセージ

猫は日当たりの良い心地よい場所に集まります。そんな猫が集まる場所は人にとっても居心地が良く、猫の多い団地はきっと素敵な場所なのだと思います。

「大好きな道程（みちのり）」

〈泉北城山台二丁〉大阪府
木下 雄太 様



応募者メッセージ

妻と私とこの緑道が大好きで城山台二丁団地に住むのを決めました。この、家を出てから公園に向かうまでの道程は、子どもも1歳を過ぎた頃から覚えていて、家族3人が大好きな道程です！！

「夕暮れに包まれる団地」

〈シティハイツ日野旭が丘〉東京都
櫻井 健 様



応募者メッセージ

夕暮れに包まれていく団地に、徐々に家族が帰宅しあかりがともし回響が聞こえてくる。帰りたくなる団地がそこに有る。

「安心・安らぎ・楽しい 広がる小さなまち」

〈アーバンラフレ稲沢〉愛知県
村瀬 由香理 様



応募者メッセージ

見上げてごらん。この団地は世代幅広く、安心して暮らせる自慢の団地だよ。(写真では表現できない、豊かさ、のどか、住み心地の良さを、お腹のベビーと一緒に優しいタッチで描いてみました。)

カレンダー賞

「餅つき」

〈多摩ニュータウンファインヒル
いなぎりベレ向陽台〉東京都
石崎 幸治 様



表紙



1月

「初めての雪あそび」

〈むつみ台〉東京都 阿部 有希 様

「団地に雪が」

〈富田〉大阪府 澁谷 哲男 様



2月

「写生の少女」

〈リバーシティ21 イースト
タワーズ・イーストタワーズⅡ〉東京都
原田 恵一 様



3月

「記念撮影」

〈ブロムナード矢部〉神奈川県
大嶽 正幸 様



4月

「花のにぎわい」

〈谷津パークタウン〉千葉県
南雲 萌生 様



5月

「額紫陽花の昼と夜」

〈グリーンヒルズ東久留米〉東京都
安田 庶 様



6月

「夏の日」

〈西諫早〉長崎県
岩永 ケイ子 様



7月

「暮れなずむお台場」

〈シーリアお台場一番街〉東京都
真次 弘 様



8月

「かかし祭りの頃」

〈えびな〉神奈川県
小林 眞 様



9月

「運動会」

〈神代〉東京都
島田 秀樹 様



10月

「彩りのある住まい」

〈豊島五丁目〉東京都
多和 裕二 様



11月

「冬近し笹川団地」

〈笹川〉三重県
立林 敏明 様



12月

入選

「防災訓練」

〈武蔵ヶ丘〉熊本県

前田 正憲 様



「銀杏落葉」

〈志徳〉福岡県

石田 郁雄 様



「リズムにのって」

〈金沢サイト'タウン並木一丁目第一〉

神奈川県

平野 昌子 様



「花火鑑賞」

〈ヴェルディール市川南〉千葉県

中山 利典 様



「ぽっかり四角い夜」

〈ぶららてんま〉大阪府

甲木 美弥子 様



「水鏡」

〈サンヴァリエ桜堤〉東京都

本橋 省吾 様



「海から見える住まい」

〈アーベイン姫の浜マカステージ〉福岡県

平山 信子 様



「冬近し笹川団地」

〈笹川〉三重県

立林 敏明様



「緑のトンネル・早朝」

〈湖北台〉千葉県

広沢 武様

